

ていたが、残りの10人は、「1週間以内」に初めて使用しており(表8)、自己検査キット使用者の増加も懸念される。

試買調査との比較

平成18-20年の調査により、自己検査キットはたとえ本邦未承認であっても、入手できることが判明した。また、試買した自己検査キットには、検査前後のカウンセリングの欠除、説明不足や不適切な説明による誤使用の危険性、偽造品の混入、発送業者や製造販売業者の不詳、さらに製品の品質保証の欠如、偽陰性といった問題点が含まれていた(木村ら、2007, 2008, 2009)。本調査からも、『自己検査キット購入者』のもとに届いた自己検査キットの説明書が理解できず検査を行えなかったという回答や(表8)、検査においての問題として「外国語の説明書き」が挙げられていた(表13)。また、製品名の記載がない自己検査キットもあり(表7)、偽造品や不良品である可能性や、流通経路が不透明である可能性がある。実際に検査結果が間違っていたという回答があり(表9)、偽陽性・偽陰性に対する説明の欠如もしくは、届いた自己検査キットが偽造品であったことが疑われる。一方、「カウンセリングの欠如」を問題ととらえる自己検査キットの消費者は少なく(表5・表6・表9)、HIV検査にはカウンセリングが必要であるという認識が低いことがわかった。

2. 本調査の限界

インターネット調査の妥当性

インターネット調査では、今回の調査対象である『自己検査キット購入者』のように、出現率が低い集団への調査も短期間で行うことができ、膨大なデータを正確に処理することが可能となる。また、今回のようにインターネットを介して個人輸入を行うことが多い特定の集団をターゲットにすることもできる。

一方、インターネットを介した調査の限界としては、設問内容が回答者に十分に理解されず、回答の信憑性が確保されていない可能

性がある。例えば、「自己検査キット」について問う際に、「自己検査キット」と「郵送検査」の説明を行ったが、製品名を問う質問に対する回答から、両者を混同している恐れのある回答者の存在が伺われた。また、類似の設問間での回答が矛盾していた者もいた。

更に、調査会社の登録会員に向けたアンケート調査であり、調査会社に登録していない集団も本調査の対象外となる。調査会社の登録会員は、20代~50代が多く、高齢者が少ないなど、日本人の年齢構成とは異なる。しかし、今回の調査対象が自己検査キットの消費者であること、HIVが比較的新しい感染症であり、今後消費者となりうる集団を考えると、自己検査キット個人輸入件数が増加する際の主たる集団は、本研究対象とした集団が多く含まれる可能性が高いと考えられる。

このようなインターネットを介した調査の利点・欠点を考慮した上で、本研究結果を解釈することが大切である。

E. 結論

『自己検査キット購入者』の特筆すべき特性として、HIV感染へのリスク保持者である場合が多いにも関わらずHIVに関する知識が少ないこと、先に実施した調査で明らかになった自己検査キットの問題点への認識が低いことが挙げられる。また、インターネットで情報を得る傾向があること、自己検査キット以外の本邦で提供されているHIV検査についても比較的よく知っている点も重要である。このことは、自己検査キットの使用抑制を目的とする啓発活動に先に実施した調査で明らかになった自己検査キットの問題点に関する記述を単に含めるだけでは、大きな効果は期待できないことを意味している。個人輸入により入手できる自己検査キットには、偽造品・不良品が含まれること、また、仮に適切な自己検査キットを入手できたとしても正しい知識がないと正確な結果が得られないこと

を周知し、自己検査キットでの検査を抑制することが必要だと考える。また、保健所や病院での HIV 検査は、匿名で行われること、検査結果を得るまでに時間が必要である理由を広めることで、保健所や病院での検査へ誘導することも必要である。郵送検査についても、自己検査キットと混同している消費者がみられ、はっきりとした区別が必要である。

拡大と質的充実に関する研究 平成 20 年度研究報告書, 主任研究者 今井光信, 116-129, 2009 年 3 月 31 日発行

参考文献

- ・日本貿易振興機構(ジェトロ)：個人輸入情報 個人輸入に関する Q&A
<http://www.jetro.go.jp/theme/trade/private/qa/qa-01.html>, 2010 年 2 月 15 日アクセス
- ・厚生労働省：医薬品等の個人輸入について
<http://www.mhlw.go.jp/topics/0104/tp0401-1.html>, 2010 年 2 月 15 日アクセス
- ・河本勝, 野村総一郎：物質依存・乱用とインターネット情報, 精神科治療学, 19(11), 1303-1309 (2004)
- ・木村和子, 奥村順子, 徳田貴裕, 本間隆之, 「HIV 検査キットの流通実態に関する調査研究」厚生労働省科学研究費補助金エイズ対策研究事業 HIV 検査相談機会の拡大と質的充実に関する研究 平成 18 年度研究報告書, 主任研究者 今井光信, 119-165, 2007 年 3 月 31 日発行
- ・木村和子, 奥村順子, 本間隆之, 村田志乃, 「HIV 検査キットの実態調査」厚生労働省科学研究費補助金エイズ対策研究事業 HIV 検査相談機会の拡大と質的充実に関する研究 平成 19 年度研究報告書, 主任研究者 今井光信, 128-137, 2008 年 3 月 31 日発行
- ・木村和子, 奥村順子, 本間隆之, 村田志乃, 「個人輸入 HIV 自己検査キットの保健衛生の調査研究」厚生労働省科学研究費補助金エイズ対策研究事業 HIV 検査相談機会の

図 1:スクリーニング調査の方法

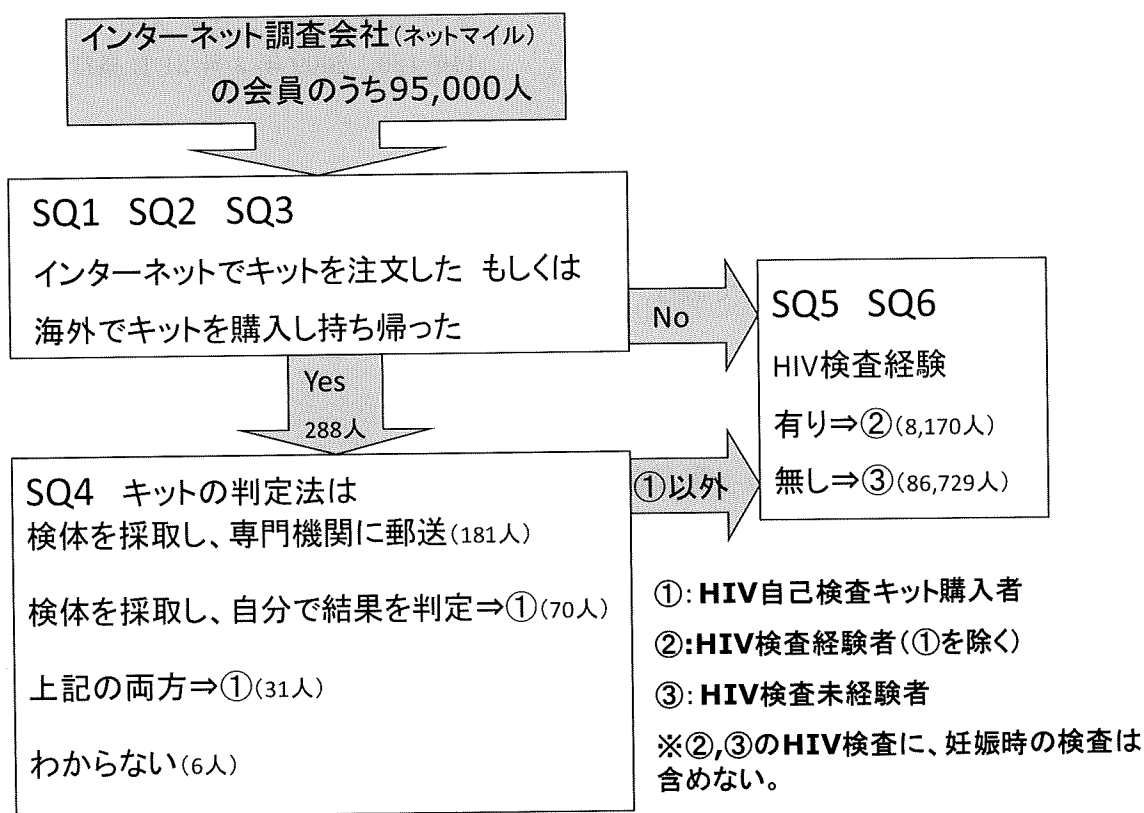


図 2: HIV 検査手段の認知度

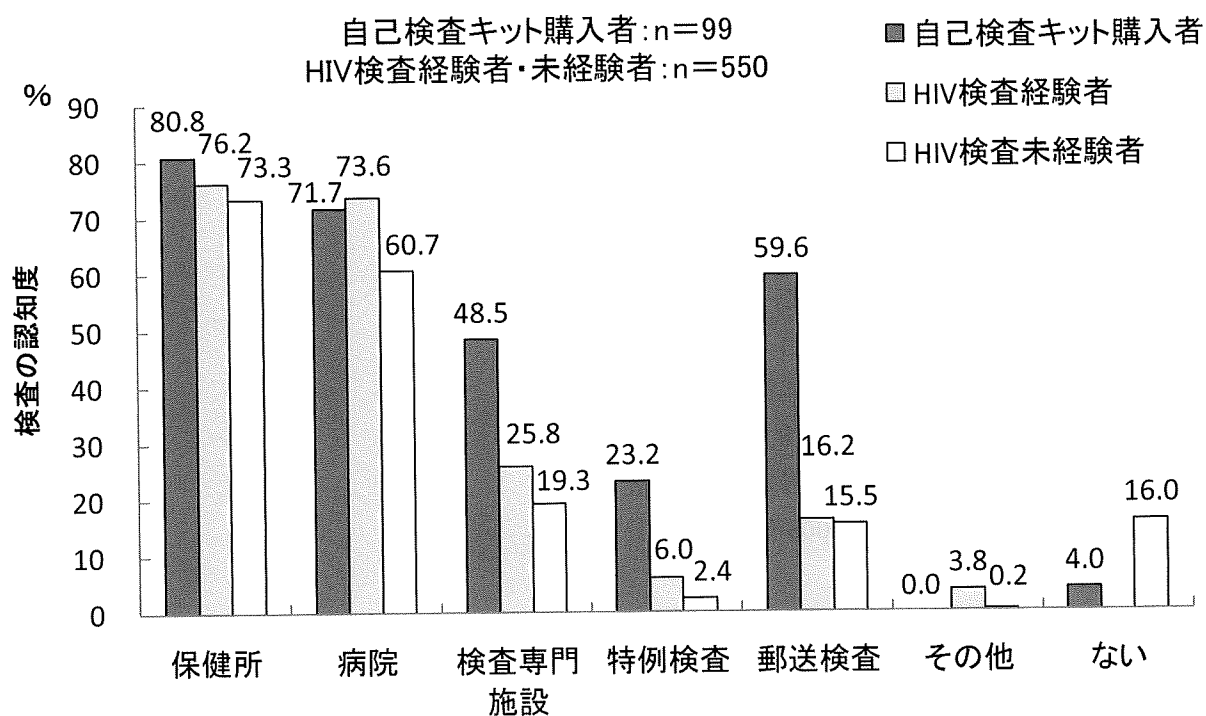
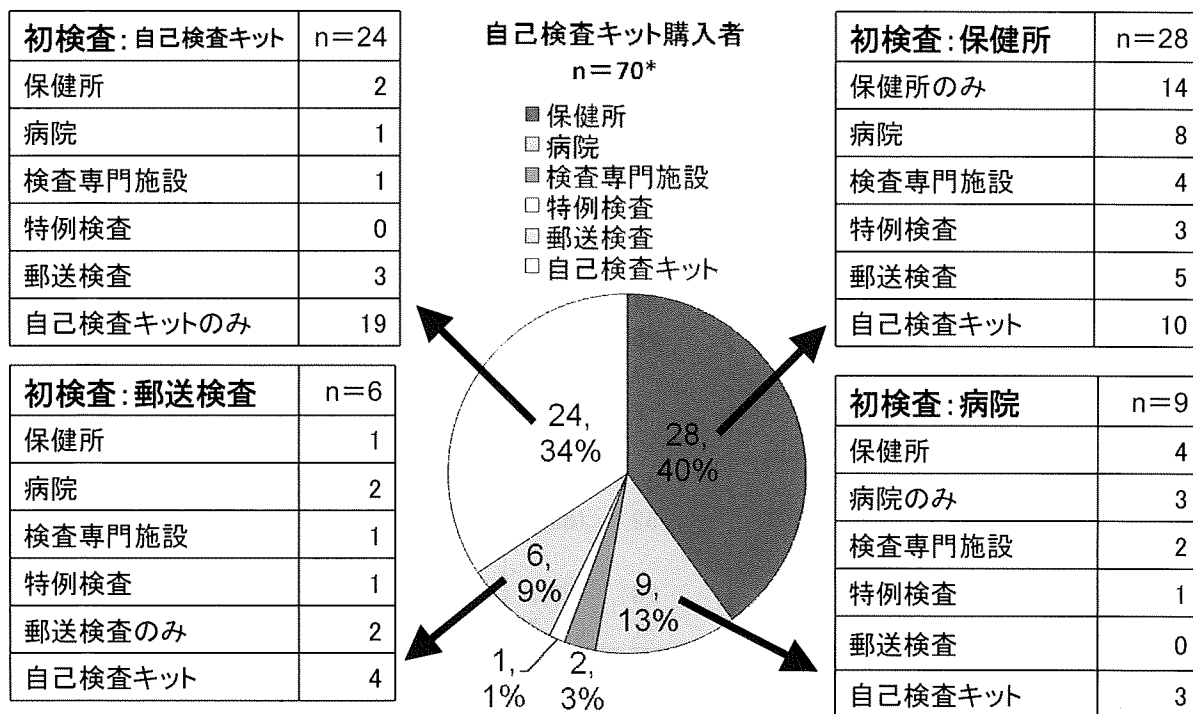
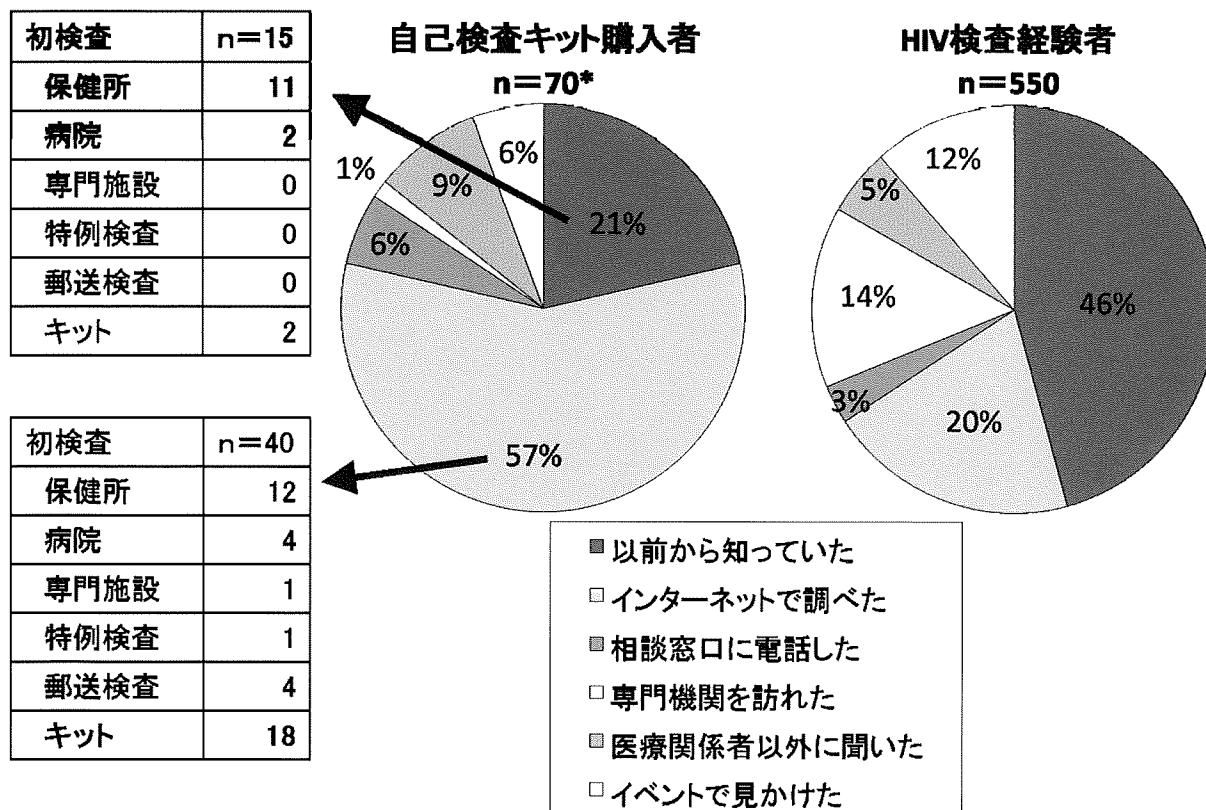


図 3: 初めての検査(Q22)とその後の検査(Q19)



*『自己検査キット購入者』のうち、実際に HIV 検査を受けたことがないと回答した 29 名を除く

図 4: 初めての検査(Q22)とその情報源(Q25)



*『自己検査キット購入者』のうち、実際に HIV 検査を受けたことがないと回答した 29 名を除く

表 1:回答者の属性

	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	HIV 検査 未経験者 (n=550) 回答数(%)
性別			
男性	63 (63.6)	331 (60.2)	323 (58.7)
女性	36 (36.4)	219 (39.8)	227 (41.3)
年代*			
20代 [†]	31 (31.3)	69 (12.5)	75 (13.6)
30代	34 (34.3)	217 (39.5)	185 (33.6)
40代	25 (25.3)	188 (34.2)	186 (33.8)
50代 [‡]	7 (7.1)	63 (11.5)	80 (14.5)
60代以上	2 (2.0)	13 (2.4)	24 (4.4)
結婚			
未婚	47 (47.5)	221 (40.2)	214 (38.9)
既婚	52 (52.5)	329 (59.8)	336 (61.1)
世帯形態*(Q30)			
一人暮らし	28 (28.3)	114 (20.7)	86 (15.6)
一人暮らし以外	71 (71.7)	436 (79.3)	464 (84.4)

†: χ^2 検定 $p < 0.05$ (自己検査キット購入者と HIV 検査経験者との比較)

‡: χ^2 検定 $p < 0.05$ (自己検査キット購入者と HIV 検査未経験者との比較)

*: 年代については該当する年代とそれ以外で比較検定を行った(例: 20代とそれ以外の年代)

表 2: HIV 感染リスク

	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	HIV 検査 未経験者 (n=550) 回答数(%)
性交相手(Q31)*			
異性のみ ^{†‡}	82 (82.8)	500 (90.9)	483 (87.8)
同性のみ	3 (3.0)	13 (2.4)	5 (0.9)
異性・同性ともに ^{†‡}	9 (9.1)	21 (3.8)	14 (2.5)
なし	5 (5.1)	16 (2.9)	48 (8.7)
感染を疑ったこと ^{†‡} (Q26)			
ある	41 (41.4)	137 (24.9)	22 (4.0)
ない	58 (58.6)	413 (75.1)	528 (96.0)
感染を疑ったときの行動(複数選択)(Q27)	n=41	n=137	n=22
インターネットで調べた ^{†‡}	34 (82.9)	78 (56.9)	8 (36.4)
インターネットで調べたのみを回答	29 (70.4)	53 (38.7)	6 (27.3)
医療関係者以外に相談した	4 (9.8)	15 (10.9)	1 (4.5)
インターネット以外で調べた	3 (7.3)	21 (15.3)	2 (9.1)
エイズ相談電話等へ相談した	2 (4.9)	13 (9.5)	1 (4.5)
専門機関で相談した [†]	1 (2.4)	22 (16.1)	1 (4.5)
その他	0 (0.0)	3 (2.2)	0 (0.0)
何もしなかった [‡]	5 (12.2)	28 (20.4)	12 (54.5)

†: χ^2 検定 $p < 0.05$ (自己検査キット購入者と HIV 検査経験者との比較)

‡: χ^2 検定 $p < 0.05$ (自己検査キット購入者と HIV 検査未経験者との比較)

*: 性交相手については該当するグループとそれ以外で比較検定を行った(例: 異性のみとそれ以外)

表 3:HIV に関する知識

	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	HIV 検査 未経験者 (n=550) 回答数(%)
精液や膣分泌液が粘膜に接触することで感染することがある [†] (Q28-2)			
正しいと思う(正答)	74 (74.7)	498 (90.5)	482 (87.6)
間違っていると思う	9 (9.1)	30 (5.5)	31 (5.6)
わからない	16 (16.2)	22 (4.0)	37 (6.7)
HIV に感染していると、症状がなくても他人に感染させてしまう恐れがある [†] (Q28-3)			
正しいと思う(正答)	64 (64.6)	437 (79.5)	405 (73.6)
間違っていると思う	17 (17.2)	78 (14.2)	90 (16.4)
わからない	18 (18.2)	35 (6.4)	55 (10.0)
HIV 検査では感染の心配があった翌日から、正しい結果が得られる [†] (Q28-4)			
正しいと思う	22 (22.2)	35 (6.4)	35 (6.4)
間違っていると思う(正答)	53 (53.5)	415 (75.5)	339 (61.6)
わからない	24 (24.2)	100 (18.2)	176 (32.0)

†: χ^2 検定 $p < 0.05$ (自己検査キット購入者と HIV 検査経験者との比較)

‡: χ^2 検定 $p < 0.05$ (自己検査キット購入者と HIV 検査未経験者との比較)

表 4: HIV 検査手段・自己検査キットの認知度

	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	HIV 検査 未経験者 (n=550) 回答数(%)
HIV 検査の認知度(複数選択)(Q1)			
保健所での検査	80 (80.8)	419 (76.2)	403 (73.3)
病院での検査 [‡]	71 (71.7)	405 (73.6)	334 (60.7)
HIV 検査専門施設での検査 ^{†‡}	48 (48.5)	142 (25.8)	106 (19.3)
特例検査 ^{†‡}	23 (23.2)	33 (6.0)	13 (2.4)
郵送検査 ^{†‡}	59 (59.6)	89 (16.2)	85 (15.5)
その他 [†]	0 (0.0)	21 (3.8)	1 (0.2)
知っているものはない [‡]	4 (4.0)	—	88 (16.0)
自己検査キットの認知度(Q2)			
知っている	—	143 (26.0)	88 (16.0)
●以下は、自己検査キットを知っているとの回答者に対する質問			
	n=99	n=143	n=88
自己検査キットを知った媒体 (複数選択)(Q3)			
インターネット [‡]	78 (78.8)	101 (70.6)	53 (60.2)
知人 [‡]	35 (35.4)	19 (13.3)	16 (18.2)
海外 ^{†‡}	14 (14.1)	4 (2.8)	3 (3.4)
その他 ^{†‡}	0 (0.0)	34 (23.8)	21 (23.9)
自己検査キット未承認の認知度(Q14)			
知っている	21 (21.2)	26 (18.2)	11 (12.5)
※知っているが(Q14), 自己検査キット使用経験有(Q8)	17 (17.2)	—	—
知らない	78 (78.8)	117 (81.8)	77 (87.5)

†: χ^2 検定 $p < 0.05$ (自己検査キット購入者と HIV 検査経験者との比較)

‡: χ^2 検定 $p < 0.05$ (自己検査キット購入者と HIV 検査未経験者との比較)

表 5: 自己検査キットの問題点(問題だと思うもの全てを回答)

自己検査キット問題点(Q15)(複数選択)	自己検査 キット購入者 (n=99) 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)	HIV 検査 未経験者 (n=550) 回答数(%)
判定法の説明が不十分である ^{†‡}	48 (48.5)	378 (68.7)	343 (62.4)
性能や安全性の保証がない ^{†‡}	45 (45.5)	420 (76.4)	384 (69.8)
使用法の説明が不十分である ^{†‡}	40 (40.4)	414 (75.3)	400 (72.7)
問合わせ先が明記されていない ^{†‡}	33 (33.3)	316 (57.5)	280 (50.9)
流通経路が不透明である ^{†‡}	31 (31.3)	346 (62.9)	311 (56.5)
カウンセリング体制がない ^{†‡}	29 (29.3)	299 (54.4)	262 (47.6)
製造・販売者が明記されていない ^{†‡}	16 (16.2)	349 (63.5)	297 (54.0)
問題だと感じるものはない ^{†‡}	18 (18.2)	37 (6.7)	57 (10.4)
※問題だと感じるものはなく(Q15), 感染を疑ったことがない(Q26)	16	33	56

†: χ^2 検定 $p < 0.05$ (自己検査キット購入者と HIV 検査経験者との比較)

‡: χ^2 検定 $p < 0.05$ (自己検査キット購入者と HIV 検査未経験者との比較)

表 6: 自己検査キットの問題点(問題ありと回答した中から、最も問題だと感じるものを回答)

自己検査キット問題点(Q16)*	自己検査 キット購入者 (n=81) 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=513) 回答数(%)	HIV 検査 未経験者 (n=493) 回答数(%)
性能や安全性の保証がない [†]	27 (33.3)	246 (48.0)	188 (38.1)
判定法の説明が不十分である ^{†‡}	20 (24.7)	49 (9.6)	41 (8.3)
使用法の説明が不十分である	19 (23.5)	94 (18.3)	155 (31.4)
流通経路が不透明である	7 (8.6)	26 (5.1)	28 (5.7)
カウンセリング体制がない	4 (4.9)	51 (9.9)	36 (7.3)
問合わせ先が明記されていない	2 (2.5)	23 (4.5)	24 (4.9)
製造・販売者が明記されていない	2 (2.5)	24 (4.7)	21 (4.3)

†: χ^2 検定 $p < 0.05$ (自己検査キット購入者と HIV 検査経験者との比較)

‡: χ^2 検定 $p < 0.05$ (自己検査キット購入者と HIV 検査未経験者との比較)

* 該当するグループとそれ以外で比較検定を行った(例: 性能や安全性の保証がないとそれ以外)

表 7: 自己検査キットの入手方法・製品名・価格

	自己検査キット購入者 (n=99) 回答数(%)	
自己検査キットの入手方法(複数選択)(Q4)		
インターネット日本語サイトで購入	80	(80.8)
海外で購入して持ち帰った	22	(22.2)
インターネット外国語サイトで購入	10	(10.1)
電話で購入した	6	(6.1)
その他	0	(0.0)
製品名の記載(Q5)		
記載有り	13	(13.1)
・自由回答の内容		
DEMECAL, DEMECAL 自己検査キット	5	
STD Checker Type F, STD チェッカー	2	
PH001	1	
aids test kit	1	
HIV 検査キット	1	
その他	3	
記載無し	14	(14.1)
覚えていない	72	(72.7)
自己検査キットの値段(複数選択)(Q6,7)		
2000 円未満	7	(6.8)
2000～4000 円未満	32	(31.1)
4000～6000 円未満	25	(24.3)
6000 円以上	13	(12.6)
覚えていない	26	(25.2)

表 8: HIV 自己検査キットの使用の有無とその理由

	自己検査キット購入者 (n=99) 回答数(%)	
自己検査キットの使用(Q8)		
使用	66	(66.7)
未使用	31	(31.3)
届かなかった	2	(2.0)
使用しなかった理由(複数選択)(Q9) <u>未使用者への質問</u>	n=31	
検査をするのが怖くなってやめた	17	(51.5)
他の方法で検査をした	10	(30.3)
説明書が理解できなかった	7	(21.2)
その他(これからやる, 不必要)	2	(6.1)
使用した理由(複数選択)(Q10) <u>使用者への質問</u>	n=66	
手軽だったから	41	(62.1)
人に知られずにできるから	29	(43.9)
信頼できるから	20	(30.3)
結果をすぐに知りたかったから	20	(30.3)
匿名で検査できるから	16	(24.2)
薦められたから	15	(22.7)
時間の都合に合ったから	12	(18.2)
検査費用が妥当だった	10	(15.2)
家の近くに保健所や病院がなかったから	3	(4.5)
保健所等で検査を受けた際に問題があったから	3	(4.5)
他の検査方法を知らなかったから	1	(1.5)
その他	1	(1.5)
自己検査キットの使用時期(複数選択)(Q13) <u>使用者への質問</u>	n=66	
1週間以内	11	(16.7)
※1週間以内に初めて使用	10	
1週間～6ヶ月以内	17	(25.8)
6ヶ月～1年以内	32	(48.5)
1年以上前	10	(15.2)
1～3年前	8	
5～10年前	2	

表 9: 自己検査キットによる検査での不都合と問題

	自己検査キット使用者 (n=66) 回答数(%)	
自己検査キットによる検査での問題(Q11)		
なかった	48	(72.7)
あった	18	(27.3)
どんな問題があったか(複数選択)(Q12) <u>問題ありとの回答者への質問</u>	n=18	
使用法がわかりにくかった	11	(61.1)
正しく検査できたのか怪しかった	8	(44.4)
偽造品ではないかと疑った	3	(16.7)
カウンセリングを受けられなかった	2	(11.1)
検査結果が間違っていた	1	(5.6)

表 10: HIV 検査回数と方法

	自己検査 キット購入者 (n=70)# 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)
HIV検査経験回数(Q17)*		
1 回だけある†	50 (50.5)	403 (73.3)
2～3 回ある	15 (15.2)	119 (21.6)
4～5 回ある	1 (1.0)	15 (2.7)
6 回以上ある	4 (4.0)	13 (2.4)
検査前の行動(複数選択)(Q18)		
インターネットで調べた†	47 (67.1)	145 (26.4)
医療関係者に相談した	16 (22.9)	77 (14.0)
エイズ相談電話などへ電話相談をした†	14 (20.0)	30 (5.5)
家族や知人など医療関係者以外に相談した†	12 (17.1)	26 (4.7)
何もしなかった†	10 (14.3)	298 (54.2)
その他	1 (1.4)	20 (3.6)
受けたことのある検査(複数選択)(Q19)		
保健所での検査†	36 (51.4)	197 (35.8)
病院での検査†	22 (31.4)	308 (56.0)
HIV 検査専門施設での検査†	10 (14.3)	33 (6.0)
特例検査†	7 (10.0)	9 (1.6)
郵送検査†	16 (22.9)	17 (3.1)
自己検査キットによる検査†	42 (60.0)	9 (1.6)
その他†	0 (0.0)	40 (7.3)
初めての検査の方法(Q22)*		
保健所での検査	28 (40)	180 (32.7)
病院での検査†	9 (12.9)	287 (52.2)
HIV 検査専門施設での検査	2 (2.9)	27 (4.9)
特例検査	1 (1.4)	5 (0.9)
郵送検査†	6 (8.6)	11 (2.0)
自己検査キットによる検査†	24 (34.3)	4 (0.7)
その他†	0 (0.0)	36 (6.5)

次ページへ続く

	自己検査 キット購入者 (n=70) # 回答数(%)	HIV検査 経験者 (n=550) 回答数(%)
初めてのHIV検査を受けた年齢(Q23) *		
10代	3 (4.3)	16 (2.9)
20代†	38 (54.3)	228 (41.5)
30代†	16 (22.9)	197 (35.8)
40代	12 (17.1)	83 (15.1)
50代	0 (0.0)	20 (3.6)
60代以上	1 (1.4)	6 (1.1)
初めての検査を選んだ理由(複数選択)(Q24)		
人に知られずにできるから†	30 (42.9)	93 (16.9)
信頼できるから	22 (31.4)	162 (29.5)
時間の都合に合ったから	18 (25.7)	123 (22.4)
結果をすぐに知りたかったから†	18 (25.7)	47 (8.5)
匿名で検査できるから	17 (24.3)	117 (21.3)
検査費用が妥当だったから	16 (22.9)	92 (16.7)
薦められたから	8 (11.4)	78 (14.2)
ほかの検査方法を知らなかったから	6 (8.6)	94 (17.1)
その他†	1 (1.4)	117 (21.3)
初めての検査を選んだ情報源(Q25) *		
検査の必要を感じ、インターネットで調べた†	40 (57.1)	110 (20.0)
検査の必要を感じる以前から知っていた†	15 (21.4)	252 (45.8)
検査の必要を感じ、家族や知人に相談した	6 (8.6)	29 (5.3)
イベントでの検査実施を見かけ検査した†	4 (5.7)	63 (11.5)
検査の必要を感じ、相談窓口で電話した	4 (5.7)	17 (3.1)
検査の必要を感じ、専門機関を訪れた	1 (1.4)	79 (14.4)

#: HIV検査を受けたことがないと回答した29名を除く

†: χ^2 検定 $p < 0.05$

*: HIV検査経験回数、初めての検査の方法、初めてのHIV検査を受けた年齢、初めての検査を選んだ情報源については該当するグループとそれ以外で比較検定を行った。

表 11: HIV 検査全般における不都合と問題

	自己検査 キット購入者 (n=70) # 回答数(%)	HIV 検査 経験者 (n=550) 回答数(%)
全ての検査での問題†(Q20)		
なかった	56 (80.0)	498 (90.5)
あった	14 (20.0)	52 (9.5)
どの検査で問題があったか(複数選択)(Q21)	n=14	n=52
問題ありとの回答者への質問		
保健所での検査†	5 (35.7)	34 (65.4)
病院での検査	4 (28.6)	17 (32.7)
HIV 検査専門施設での検査	1 (7.1)	2 (3.8)
特例検査	0 (0.0)	0 (0.0)
郵送検査	3 (21.4)	2 (3.8)
自己検査キットによる検査†	7 (50.0)	2 (3.8)
その他	2 (14.3)	1 (1.9)

#: HIV 検査を受けたことがないと回答した 29 名を除く

†: χ^2 検定 $p < 0.05$

表 12: 保健所・病院・検査専門施設での検査に対する問題(自由回答)

どの検査でどんな問題があったか(Q21)	保健所 回答数 39	病院 回答数 21	検査専門施設 回答数 3
匿名性に関するもの	9	4	1
検査の時間指定に関するもの	12	1	0
結果を受け取る時間指定に関するもの	3	0	0
上記以外	15	16	2

表 13: 自己検査キット・郵送検査での検査に対する問題(自由回答)

どの検査でどんな問題があったか(Q21)	自己検査キット 回答数 9	郵送検査 回答数 5
結果の信頼性	5	1
検査方法がわかりにくい 説明書きが外国語で理解しづらい	3	2
上記以外	1	2

表 14: ネットマイル登録会員とスクリーニング調査回答者の属性

	ネットマイル 登録会員※	スクリーニング調査回答者 (n=95,000)	
		回答者数	(%)
性別			
男性	55.4%	52,225	(55.0)
女性	44.6%	42,775	(45.0)
年代			
(10代)※ ²	(0.8%)	—	(—)
20代	13.0%	12,605	(13.3)
30代	37.5%	35,847	(37.7)
40代	30.9%	29,086	(30.6)
50代	12.7%	12,449	(13.1)
60代以上	5.1%	5,013	(5.3)
結婚			
未婚	38.7%	37,901	(39.9)
既婚	61.3%	57,099	(60.1)
居住地			
北海道・東北	9.2%	8,372	(8.8)
関東	44.3%	40,893	(43.0)
北陸・甲信越	4.3%	4,313	(4.5)
東海	10.4%	9,984	(10.5)
近畿	18.0%	18,634	(19.6)
中国	4.5%	4,237	(4.5)
四国	2.2%	2,014	(2.1)
九州・沖縄	7.1%	6,553	(6.9)

※株式会社ネットマイルの登録会員数は約 400 万人、会員の属性を示す。

※² 今回の調査は 20 歳以上を対象とした。

スクリーニング調査質問票

アンケートにご回答いただく前に必ずご確認ください。

この調査には、一部、機微情報(人種、信条、門地、本籍地、保健医療、身体・精神障害、犯罪経歴、労働組合への加盟、民族または性生活に関するものなど)をお聞きする設問があります。

この調査でご協力いただいた結果データは、本目的以外に用いられることはありません。お答えいただいた内容は調査担当者のみが取り扱い、調査結果は統計的に処理されます。あなたの個人が特定されるような情報は収集しませんので、個別の回答結果が公表されることはありません。

上記の内容をご確認いただき、アンケートにご参加いただく場合は【次のページへ】ボタンを押してアンケートへお進みください。

アンケートに参加されない場合は、ブラウザを閉じて終了してください。

【次のページへ】

SQ1 あなたが、個人で使うためにインターネットで注文したことがあるものを全てお選び下さい。
※ただし、日本国内から注文したものに限りです。【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] 書籍
- [2] CD・DVD
- [3] 衣類
- [4] 雑貨
- [5] 食品
- [6] アルコール類
- [7] 健康食品
- [8] 医薬品
- [9] 検査キット → SQ2 へ
- [10] サプリメント
- [11] その他 【FA 必須】
- [12] インターネットで買い物をしたことがない

【次問設定→ SQ3 】

SQ2 どのような検査キットを注文しましたか。当てはまるものを全てお選び下さい。

【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] 生活習慣病検査キット
- [2] 糖尿病血液検査キット
- [3] 肥満度検査キット
- [4] ピロリ菌検査キット
- [5] がん検査キット
- [6] 妊娠検査キット
- [7] クラミジア・淋菌検査キット
- [8] HIV(エイズ)検査キット → SQ4 へ
- [9] その他 【FA 必須】

【次問設定→ SQ3 】

SQ3 海外で購入した商品を、日本に持ち帰ったことはありますか。

当てはまるものを全てお選びください。【必須(チェックはいくつでも)】

- [1] 食品
- [2] アルコール類
- [3] 健康食品
- [4] 医薬品
- [5] サプリメント
- [6] 妊娠検査キット
- [7] HIV(エイズ)検査キット → SQ4 へ
- [8] その他 【FA 必須】
- [9] 海外で購入した商品を持ち帰ったことはない

【次問設定→ SQ6 】

SQ4 あなたが入手した HIV(エイズ)検査キットは次のうちどちらのタイプにあてはまりますか。【必須】

- [1] 検体(血液)などを採取し、専門機関に郵送するタイプ
- [2] 検体(血液)などを採取し、自分で結果を判定するタイプ <GO> →①
- [3] 上記の両方のタイプ <GO> →①
- [4] わからない

【次問設定→ SQ5 】

SQ5 入手した HIV(エイズ)検査キットを使用しましたか。【必須】

[1] 使用した <GO> →②

[2] 使用していない

【次問設定→ SQ6 】

SQ6 あなたは HIV 検査を受けたことがありますか。

※ただし、妊娠時の検査を除いてお答えください。【必須】

[1] ある <GO> →②

[2] ない <GO> →③

本調査質問票

この調査について

この調査では、みなさまのご意見やご経験を伺うことによって、HIV 検査について注意すべきことや、その対策について考えることを目的としています。

※HIV とはヒト免疫不全ウイルス(Human Immunodeficiency Virus)のことで、エイズ(AIDS:後天性免疫不全症候群)の原因となるウイルスです。

日本での HIV 新規感染者は毎年増加の一途にあり、感染拡大が懸念されています。

このような中で HIV 検査の普及は、感染者にとっても周囲の人々にとっても大変重要です。一方、近年パソコンや携帯電話を用いたインターネットの利用が普及し、インターネットを通じて自己判断で海外から未承認の医薬品・医療機器の購入(個人輸入と称します)が見受けられるようになっております。

この調査でお伺いすることは、お答え頂く方の HIV や HIV 検査の知識とご経験です。ご協力いただいた結果データは、本目的以外に用いられることはありません。お答えいただいた内容は調査担当者のみが取り扱い、調査結果は統計的に処理されます。

あなたの個人が特定されるような情報は収集しませんので、個別の回答結果が公表されることはありません。

調査アンケートのご協力、よろしくお願いいたします。

上記の内容をご確認いただき、アンケートにご参加いただく場合は【次のページへ】ボタンを押してアンケートへお進みください。

アンケートに参加されない場合は、ブラウザを閉じて終了してください。

【次のページへ】

※HIV とは、ヒト免疫不全ウイルス(Human Immunodeficiency Virus)のことで、エイズ(AIDS: 後天性免疫不全症候群)の原因となるウイルスです。

●まず初めに、HIV 検査についてお伺いします。

Q1 次に挙げるのは、日本で提供されている HIV 検査です。
あなたが知っているものをすべて選択してください。

※各検査については下の説明をご覧になり、お答えください。

【必須(チェックはいくつでも)】

- 1) 保健所・保健センターでの検査
- 2) 病院・診療所での検査
- 3) 東京都南新宿検査・相談室など、HIV 検査専門施設での検査
- 4) エイズ予防財団・NGO 団体・HIV 研究班などによる特例検査(主に国際エイズデー、HIV 検査普及週間に実施)
- 5) 自分で血液を採って検査センターへ送り、結果を受け取る検査(郵送検査)

[1] 1)保健所・保健センターでの検査

[2] 2)病院・診療所での検査

[3] 3)HIV 検査専門施設での検査

[4] 4)特例検査

[5] 5)郵送検査

[6] その他 【FA 必須】

[7] 知っているものはない

【次問設定→『自己検査キット購入者』は Q3 】

●次に、HIV 自己検査キットについてお伺いします。

Q2 あなたは、HIV 自己検査キットの存在を知っていますか。【必須】

※自己検査キットとは、キットを用いて自分で結果を判定するものです。
血液などの検体を採取し、専門の検査機関に郵送してから結果を判定してもらう検査(郵送検査)は含みません。

[1] 知っている

[2] 知らない → Q15 へ